

結果見二致ヲ見ルニ至レリ

(3) 更ニ十二日午後九時ヨリ翌十三日午前十時迄會社側ハ前記渡辺副社長榎本専務
ノ外新ニ社長大谷登出席シ翔朗會側前記三名幹旋役トシテ前同様吉田益三
添加シ折衝ニ結果漸ク解決具體案ヲ得事案上本問題ハ當事者間ノ自主的折衝ニ
依リ解決シ見ルニ至レリ

五 解決

斯クテ當事者雙方ヨリテ解決ニ關シ將來ノ紛糾ナカラシムル旨懇ヨリ當座ノ立會方ヲ
要望シ来リタル以テ三月十五日午後一時十分ヨリ今ニ時迄當座第二會談室ニ於テ特高部
長ヲ立會ハシメ當事者双方別記覺書ニ調印圓滿解決セルカ
出席者 會社側 副社長 渡辺水太郎 専務 榎本幹雄 専務 榎本和四郎
翔朗會側 日比和一 大森元春 矢部馬城生 大原儀助 渡辺三郎 比山小郎

小泉敏雄、小林吉藏、關山重次

傍聴者トシテ吉田益三、金關西國團體協會 千島剛毅、大日本青党、八幡博堂
海上日本主義運動強化同盟 鈴木善一、大日本青年党 大川賢一、純正日本主義青年運動全
國協會 大森一聲、前日本國兵同盟 三木亮彦、純正日本主義青年運動全

先ッ特高部長ヨリ

卸船會社ノ今回ノ同題ハ当事者ノ自主的ニ折衝シヨソテ
圓滿解決シタルトハ警視デトシテモ誠ニ欣快トスルトモ
抄

次テ會社側渡辺副社長ヨリ
此ノ度ノ同題ニ關シ各方面ニ種々傳ハ配ヲ懸ケタリトハ誠
ニ申訳ハナイ

翔朗會側 日比和一ヨリ

此ノ度ノ吾々ノ行動ハ日本國民トシテ國体ヲ明徴ニシ大義
名分ヲ正ス為メニ立ツタリテ爾業會社ハ青年高級船員ノ莫
思謀録セラル内滿解決シタル事知ハ喜バシイ次第アリ
ト云々核抄アリ
勞働課長ヨリ

別記覺書ヲ朗讀シタル後當事者双方及立會人之ニ署名捺印